



# THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



## Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

### Follow Your Rotary Dream

#### 「ロータリーの夢を追い続けよう」

1998～99年度・国際ロータリーテーマ/ジェームス・レイシー会長

#### 「明かるいクラブと豊かな人生」

1998～99年度・東京新南ロータリークラブテーマ/宮武 保義会長

本日の例会 9月25日 第577回例会 12:30～14:00

#### 第1回クラブフォーラム

##### ◎卓話

##### 「今、教育の現場から」

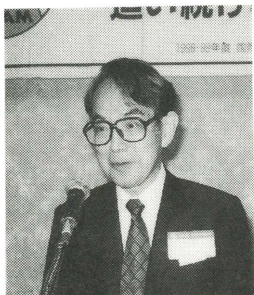
元港区立高陵中学校校長

前港区教育センター研究員

櫻井明子氏

##### ◎櫻井明子氏を囲んで懇談

先週報告 9月18日 第576回例会



市川芳彦氏

##### ◎卓話

##### 「科学技術における国際協力」

— 物理学者の体験から —

名古屋大学名誉教授

中部大学工学部教授 市川芳彦氏

元物学会会長

##### ◎会長報告

本日土屋東一さんが入会されました。

##### ◎幹事報告 第3回クラブ協議会のご案内

10月16日(金)例会後(13:40～15:00)クラブ協議会を開催致します。同協議会のテーマは「見直そう、ロータリーの職業奉仕」です。全会員のご出席をお願い申し上げます。

##### ◎委員会報告

##### ☆親睦委員会報告(小原健委員長)

- 1)10月3-4日の親睦旅行の参加予定者に詳細な案内を配布致しました。現時点で参加者は27名です。
- 2)12月2日(水)に当クラブの親睦ゴルフ会を開催いたします。参加希望者はご予約を願います。

##### ◎慶事披露

- お誕生日祝/保森 登君(9月18日)、田辺賢三君(9月22日)
- 100%出席/大山啓人君(1年)

##### ◎出席報告

- 会員73名/出席49名・欠席24名(出席規定免除者3名)
- ビジター4名(敬称略・順不同)森 稔(東京)、木多良輔(東京恵比寿)、磯辺隆信、杉山民治(以上東京南)

9月18日/12件 32,000円  
98～99年度累計 336,000円  
多額のご寄付を有難うございます。  
(順不同敬称略)



後藤定夫/新人です。宜しくお願いします。土屋東一/本日入会させていただきました。よろしくお願い申し上げます。田辺賢三/誕生祝ありがとうございます。又一つ年を重ねました。保森 登/お蔭様で無事誕生日を迎えることができました。西澤正雄/土屋東一さんの入会を祝して、末永くよろしくお願い致します。大山啓人/雨の日も風の日も1年間がんばりました。今後とも宜しくお願い申し上げます。河原勢自/Niconicoの小杉さんから先に「御礼」を云われました。ありがとうございます。相澤成憲/きょう初めてのソングリーダーです。ご指導ご協力をお願いします。谷村義雄/初秋を迎え、皆様お元気で。村山公士/明日事務所の引越しです。住所・電話番号が変わりますのでよろしくお願いします。谷 義一/小杉さんしばらくでした。小杉真史/何故か始めてのNiconicoです。沢山のご協力ありがとうございます。

#### 「第10回日米少年少女水泳大会」の報告

国際奉仕委員長 小杉修造

「第10回日米少年少女水泳大会」(麻布消防署、東京アメリカンクラブ主催)は9月13日(日)、快晴の下、東京アメリカンクラブにて催された。(当クラブは90～91年度より継続支援)

日本側は45名、アメリカ側は40名の少年少女が参加して、学年別(小学生から高校生まで)に1から16レースまで熱戦がくりひろげられた。

午後10時、開会式に続いて、最近特に関心が高まっている応急救護訓練が、麻布消防署員らによって実施された。

その後、いよいよ本日のメイン・イベント水泳大会に入り、低学年は25メートル、高学年は50メートルの競技が多くの父兄の声援の下で行われた。

次週予告 10月2日 第578回例会

#### クラブ創立12周年記念例会

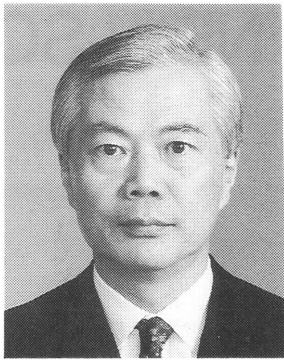
##### 卓話予定

##### 「ロータリーについて思うこと」

当クラブ初代会長

第2750地区パストガバナー 田辺 賢三君

## 新 会 員 の ご 紹 介 (98 年 9 月 18 日ご入会)



ツチヤ トウイチ  
土屋 東一 君

生年月日 1942 年 2 月 13 日 (56 才)  
事業所 土屋東一法律事務所  
役 職 所長  
所在地 〒 107-0052 港区赤坂 1-6-14 赤坂協和ビル  
TEL 5570-5834 FAX 5570-5843  
職業分類 弁護士・商事  
住 所 〒 156-0052 世田谷区経堂 1-12-20-101  
TEL 3427-9639  
推 薦 者 西澤 正雄君、宮武 保義君

## 米山奨学生 李 承福君の報告 (98 年 6 月)



生年月日 : 1966 年 5 月 20 日  
国籍 : 大韓民国  
米山カウンセラー : 圓谷 正和氏  
健康について

日本に来てから毎朝約30分くらい自転車サイクリングをやっている。夜は大学の研究室からもどるのがおそくなって運動の時間を取ることがなかなかできない状態である。時々、日曜日に家族と一緒に近所のスポーツ公園に行き、テニスやサッカーなどを行っている。現在の健康は良好である。

### 学業の進捗

東京大学博士課程 2 年  
専攻分野 産業機械工学  
指導教官名 谷 泰弘 教授

研究テーマは「研磨加工の体系化」である。現在はその中で「少数枚葉方式研磨の加工シミュレーション」について研究している。加工の対象はシリコンウェーハである。シリコンウェーハの研磨加工方式は1つのキャリアに多数 (8~16 枚) のウェーハを加工するバッチ処理方式と1枚ずつ加工する枚葉処理方式がある。しかし、バッチ方式は生産性は向上するが、平坦度の問題があり、枚様式は平坦度は良いが生産性による加工コストの問題がある。それで新しく提案した方式が1つのキャリアに少数のウェーハ (4~5 枚) を加工する「少数枚葉方式」である。それで、本研究は実際加工の前に研磨シミュレーションをやって、その結果を見ながらあるいは結果の内容を検討しながら実験装置を作って実験にとり掛かろうとしている。

### 何故あなたは日本に留学したのか

私はつぎの二つの理由で日本に留学している。

◆学部の精密機械工学科 (金属専攻) および大学院修士の機械工学専攻 (生産加工専攻) 修了後、ブラザーミシ

ンの韓国現地工場の釜山精機 (株) とベアリング製造会社の韓国 GMB 工業 (株) との両社にて製品開発・研究の部署 (技術研究所) で勤めた。その時、約3ヶ月間、日本のブラザーミシン (名古屋) と光洋ベアリング (奈良) 会社の工場に派遣され、それぞれの分野で技術研修を受けたことがある。そこで、世界の物作りの技術強国、日本の加工技術分野に巨大な関心を持って、より理論的または学問的な方法で近接し研究するため日本への留学を考えた。

また、本人の修士論文の審査員の一人である東京大学大学院工学系研究科精密機械工学専攻出身の先生の積極的なすいせんと支援で日本の東京大学へ留学にやってきている。すなわち、本人の関心分野である加工技術 (生産加工) 分野が世界の中で日本が一番進んでいるからそれを勉強するためやってきた。

◆日本という国はわれわれの国である韓国にとって一番近い隣国であるにもかかわらず、実際私のような若者は日本に関して知っているのがあまりにも少ないのが事実である。

それで、留学生活を通じて自分の勉強、研究などの専門分野だけの知識ではなくていろいろな分野で様々な経験をやってみたかったのも一つの理由である。その経験を生かして隣国の文化・風習などを学んだ上、日本を正しく知る理解者の一人として両国のお互いの理解にきよしていきたいのである。その理解を通じて自分の知識や研究などはもちろん、世界への理解の幅をより広げたいと思ったので日本に留学したもう一つの理由である。

### 奨学会に知っておいてもらいたいこと (もしあるなら)

たびたびクラブの行事に招待させて頂いて様々な分野の方々とお目にかかって話し合う機会ができ、心よりかんしゃしている。私もこれから一所懸命がんばって助力が必要となっている人に必ず何とか役立てよう努力していきたいと思っている。

(この文は、奨学会への報告書を、日本語で原文のまま掲載しました)

## 東京新南ロータリークラブ

会長 : 宮武保義 副会長 : 小湊雅亮 幹事 : 大日方真  
〒 107-0052 東京都港区赤坂 2-19-8 赤坂 2 丁目アネックス 3 階  
TEL : 03-3505-5976 FAX : 03-3505-6004  
例会日 : 毎週金曜日 12 時 30 分  
例会場 : 東京全日空ホテル 〒 107 東京都港区赤坂 1-12-33 TEL: 03-3505-1111

## < 会報委員 >

田中 武、小杉 真史、小原 渉、  
開発 英基、柴田 尚毅、大山 啓人、  
T. CONSIGNY、水原信太郎、谷 義一、  
金光 圭一、大村 富俊、村山 公士  
(編集担当順)